

2015, 7, 4

# 山陽新聞

よい子基金に  
30万円を寄付

倉敷・貝原水道

上下水道工事の貝原



伊東市長に寄付金を手渡す  
貝原社長（左）

水道（倉敷市中庄）は2日、青少年の健全育成を目的とした「市よい子いっぱい基金」に30万円を寄付した。創業30周年の1994年から毎年続けており、同社の寄付金は累計1300万円になった。

貝原伸司社長が市役所を訪問。「教育の活性化を願う社員約30人の気持ち。子どもたちのやる気や元気を引き出す事業に使ってほしい」と述べ、伊東香織市長に手渡した。

（萩原聡）